



空襲後の岡山市街地（現在の岡山県庁付近から西方向を見たもの）

# 第34回岡山戦災の記録と写真展

## 2011年6月4日(土)～6月30日(木)

### 入場無料

岡山市デジタルミュージアム4階企画展示室

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）休館日 月曜日

#### 記念講演会

「岡山を空襲したB29部隊 第58航空団について」聴講無料

日時 6月11日(土)午後1時30分～3時30分  
場所 岡山市デジタルミュージアム4階講義室 定員先着80名  
講師 今治明德高等学校矢田分校 教諭 藤本文昭さん

第3回岡山市平和コンサート～愛と平和の歌～ 入場無料

日時 6月11日(土)午前10時30分～12時  
場所 岡山市デジタルミュージアム2階 ひかりの広場  
出演 福田浩子さん(ソプラノ) 大谷麻美さん(ピアノ)  
桃太郎少年合唱団

主催 岡山市・岡山市デジタルミュージアム 共催 岡山市教育委員会



JR 岡山駅から東西連絡通路で直結  
岡山市北区駅元町15-1 TEL 086-898-3000

# 第34回岡山戦災の記録と写真展

昭和19年から20年にかけて、日本全土の市街地を対象とした大規模な空襲が米軍によって行われました。岡山市の場合は昭和20（1945）年6月29日に市街地中心を目標とした大規模な空襲を受け、当時の市街地の約63%を失い、少なくとも1700人をこえる死者が出ました\*。

この空襲がどのように行われ、どのようなものであったのか。岡山空襲に関する資料や写真、体験された方の証言、米軍が撮影した写真や動画などをご紹介します。

\*最近の研究では2000人をこえるという説もあります。



岡山空襲中の写真 工藤 洋三 提供 米国国立公文書館蔵

## 昨年度岡山市へ寄贈された資料

岡山市の戦災資料収集の呼びかけにこたえて昨年度は多数の資料の御寄贈をいただきました。また、大勢の体験者の方が聴き取り調査に応じてくださいました。こうした資料や聴き取りの成果もご覧いただけます。



米軍が空襲の目標とした都市のリストを記した書類。岡山は31番目の目標となっています。



市民に発行された罹災証明書



表面が溶けた扁壺



表面が溶けた小皿



焼け焦げた火縄銃



天満屋付近から撮影された岡山空襲後の市街地 坂本 一夫 撮影 個人蔵

### 記念講演会 「岡山を空襲したB29部隊 第58航空団について」

岡山空襲に携わった B29 部隊 第 58 航空団の米国本土での訓練や、マッターホーン作戦（中国奥地から北九州への爆撃）などの映像が米国国立公文書館には保存されています。

今回は、岡山を空襲した第 58 航空団などの軌跡を映像や写真をまじえて、お話ししていただきます。

### 第3回岡山市平和コンサート ～愛と平和の歌～

現代の私たちには何ができるのでしょうか。岡山空襲のことを決して忘れることなく、また、岡山空襲を知らない世代に平和の尊さが伝わるように。

今年も平和への祈りを込めコンサートを開催します。

